

# おれんじの屋根

施設長より

「(障がい)福祉の仕事をする上で

大切にしたいこと、押さえておきたいこと」



本当に恥ずかしいことですが、しょうぶの里では、開設以来初めて第三者評価を受審しました。私が来る前はともかく、来てからの数年間も受審をしなかったのは、第三者評価についての認識不足が大きいと反省しているところです。

その第三者評価でご指摘をいただいたことの中に、「しょうぶの里の職員10の誓い」など、理念や基本方針、規範となるものはあるけれど、それが今一つ職員に伝わっていないのではないかとこのものがありました。

しょうぶの里に限らず、育成会の事業所職員は、障がいのある我が子に寄せる親さん方の強い思いを真摯に受け止め、それぞれの事業所で努力をしていると思っています。

一方で、障がいに限らず福祉の分野では、自分たちが誰のために、何のために仕事をしているのか、自分たちの仕事はどういう意味や意義、役割を持つのか等々を考える、つまり理念や目的を持つことがとても大切だと考えます。これらがないと、ただ目の前の仕事を流して毎日が過ぎればよいという発想にもなりかねません。

この辺りをきちんと押さえ、目的を持って仕事に臨むかどうか。身近な例では、床にゴミが落ちているのを見つけたらどうするか？考えられる対応は2つ。①さっとゴミを拾う。②自分には関係ないと放っておく。①の場合、清潔好きという理由ももちろんあるでしょうが、利用者さんの満足や幸福実現をめざすことが仕事の目的と押さえられていれば、ゴミは当然拾うべきものという認識になるでしょう。仕事の目的や意義、意味などが押さえら

れているかどうかによって、日々の一つ一つの仕事で対応が異なってくる。そう考えると、特に福祉の分野では、目的やめざすべき方向性、理念等を職員が理解、共有することがとても重要になってきます。

ここをきちんと押さえるためには、やはり人の話を聴き、話し合い、自分でも考える、つまり研修が必要となります。先般受講させていただいたあゆの里様の階層別研修では、「障害者へのソーシャルワーク」という題目の講義があり、障がい福祉サービスに関わる人が何をめざし大切にすべきかということについて、とても分かりやすいお話がありました。このお話を育成会事業所の職員にも聴かせたいと思ったところです。

育成会でも、平成29年度から始めた職員全体研修会は今年で7年目を迎え、さらに、昨年度からは、職員は経験等により3つの段階(階層)に分けて、それぞれの段階に応じた研修を行う階層別研修をスタートさせています。

私たちが業務として行う障がいのある子どもや人に対する支援、それはそもそもどういうことなのか？どんなことを大切に、何をめざすべきなのか？その“そもそも”のところを、今回は、この2つの研修で押さえたいと考えています。

前号で述べた、危険予知訓練(KYT)、事故防止も含めて、この秋、障がい福祉に携わる者として大切にすべきことさらに、しっかり研修を深めたいと思っているところです。



## 書き遊ぶ「人間ドック」

前の話ですが人間ドックに行きました。ここで肥満扱いはされると最後の生活指導を受けなければなりません。男性は腹囲が85.6cmを超えるとメタボ扱われます。そこで、一週間前から食事制限して当日に備えました。

意識してお腹をへこませて体重や腹囲測定をしましたが、年齢を聞かれて返事した途端、元に戻りました。でも、何とかクリア！

最後に医師から検査結果の説明を受けましたが、「手と顔をよく見てください」と言われました。

ゆうゆう会会長の瀬上です。8月27日に市育成会定期大会があり、しょうぶの里関係で(親さん)村上さん、(利用者の)岡井さん、(職員の)林田さん、(相談の)米村さんが表彰されました。

「何を見るんですか？」と尋ねると、シワや肌の艶を見るところのこと。高齢になると筋力が低下して皮膚が重力でたるみシワが増えるのだそうです。

日頃、若く見られているので期待したのですが、「年相応です」と言われた。白内障の症状もあったので、「治療しなくて大丈夫でしょうか？」と聞くと、そこでも、「年相応でまだ大丈夫」と言われてしまった・・・。



# 作品展示で お邪魔しました!



今年も熊本市手をつなぐ育成会定期大会が8月27日(日)に市民会館シアターホム4夢ホールの大会議室で開催されました。

今回は1階のスペースに事業所ごとの作品展示コーナーが設けられ、しょうぶの里からも利用者さんのいろいろな作品を展示させていただきました。

何人もの方が足を止めて見てくださり、いろいろなお話もできました。少しは作品のアピールに貢献できたかな(^-^);

## ☆Happy News☆

希望荘作品展にて団体作品の部で「チャレンジ賞」を受賞しました(^-^)/



## ♡Happy News♡

現在、産休中の田中支援員に第2子となる女の子が9月1日に産まれました。母子とも元気です。



お返りせ

## 給食室より

### 10月 イベントメニュー

- 10月 5日(木) リクエストメニュー
- 10月 6日(金) 誕生会
- 10月27日(金) リクエストメニュー
- 10月31日(火) ハロウィン手作りおやつ



### 幸せホルモン《セロトニン》

セロトニンは幸せホルモンと呼ばれ、精神を安定させる効果があります。セロトニンはトリプトファンを材料に作られます。

トリプトファンは体内では合成できないため、食べ物から摂ることが大切です。(バナナや大豆製品、乳製品、ナッツ類に多く含まれます。)

毎日の食事に牛乳1杯、木綿豆腐1パック、納豆1品など積極的に取り入れましょう。



セロトニン多



セロトニン少

管理栄養士 厚地

## 医務室より

### 「あらためて…」

令和5年8月27日、初めて熊本市手をつなぐ育成会定期大会に参加しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、入所利用者さんのご家族にお会いする機会もあまりなく、定期大会の場で初めてお会いできたご家族(親御さん)にご挨拶することができました。

子を思う親心に触れ、看護師として利用者さんの健康と安全をしっかり守らなければ!

皆さま、夏の疲れはございませんか?暑さ寒さも彼岸まで…と言いますが、気温差のあるこの時期は体調の変化にくれぐれもお気を付け下さい。



看護師 武田

## 《10月の行事予定》

- ☆ 5日(木) 訪問歯科(きずな歯科)
- ☆ 8日(日) 育成会九州大会福岡大会
- ☆ 10日(火) 高校生実習受け入れ(~13日) 吉村さんのお話し会
- ☆ 12日(木) 訪問歯科
- ☆ 13日(金) 誕生会
- ☆ 16日(月) 職員研修会
- ☆ 19日(木) 訪問歯科
- ☆ 23日(月) 職員会議 給食委員会
- ☆ 26日(木) 訪問歯科
- ☆ 31日(火) ハロウィンパーティー



\*予定ですので変更になることがあります。ご了承ください。

## ～編集後記～

秋の味覚の王様《松茸》にまつわる思い出…

かれこれ30数年前、熊本市役所の近くにある日本料理屋さん、当時の職場の先輩に連れられ食事に行きました。そこで初めて《土瓶蒸し》をいただいたのですが、まだ若かった私はそれが松茸の土瓶蒸しとは知らず、「これ、すごくおいしいですね。お代わりしてもいいですか?」と2回お代わりしました。

後日、そのことを別の先輩に話したところ、「それは土瓶蒸しといって松茸のお吸い物でいいお値段するよ」と。若くて何も知らなかったとはいえ、結局三杯もいただいていた、すみません!…遠い昔の秋の思い出です。

## ～～第77号～～

令和5年9月25日発行

発行元 しょうぶの里

熊本市西区小島9丁目14-58

Tel (096) 311-4588

